

LNG 推進系飛行実証プロジェクトの中間評価結果について（案）

平成 18 年 10 月 27 日
推進部会

本部会は、LNG 推進系飛行実証プロジェクト評価小委員会（以下、小委員会という。）から別添のとおり報告を受け、慎重に審議した結果、小委員会の中間評価については、様々な可能性を視野に入れ、関係分野の専門家による入念な議論を重ねた上での結論であると判断した。推進部会としては、LNG 推進系飛行実証プロジェクトの開発状況及び GX ロケット計画を推進する民間の要望を踏まえると、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が提案する計画を変更し、再生冷却・ターボポンプ方式を第一の目標とする¹とともに、ブーストポンプ・アブレータ方式についてもそのバックアップとして開発を継続するべきとする小委員会の評価結果は、妥当であると考える。

¹ 松尾主査が異論を唱えた部分である。